



JTB協定旅館ホテル連盟会長
(株)宝荘ホテル 道後御湯
代表取締役

宮崎 光彦

MIYAZAKI MITSUHIKO

北極星と太陽

鶴雅グループ創業七十年、誠に
おめでとうございます。

北海道の大地に根を下ろし、
加速度的に進化・発展されていく
(株)鶴雅ホールディングス代表の大
西雅之さんは、私にとってもツー
リズム産業にとつても、将に「北
極星」であり、「太陽」のような存
在です。

論語「為政」に記されていると
おり、北極星の周りを他の星々が
動くが如く、人徳に惹かれ人々
が自然と集まる温厚で高潔、し
かも卓越した経営手腕を持つ氏
とのご縁を頂いたのは十九年前。

JTBと本音の激論を交わす
当時のJTB協定旅館ホテル連

盟本部企画委員長として、困難
な案件でも論理的かつ誠実に情
熱をもつて的確に、そして穏やか
に解決される姿を傍らで拝見
し、感動と衝撃を受けたことを
今でも鮮明に覚えています。

爾来、本物志向の秀逸な作
品群を道内各地に展開される
とともに、DXの先駆的導入によ
る生産性向上と人づくりや地域
との共生にも邁進され、世界に
通用するATへの取り組みなど
常に新しい旅の創造と圧倒的な
商品力強化に努められていま
す。

加えて「旅館ホテル業を魅力
あるものに」という強い信念のも

と、自社・地元だけでなく全国的
にも多大な貢献をされ、コロナ禍
で宿泊産業が危機的状況に瀕し
た際も、(前)日本旅館協会会長
として感染防止対策や金融支援
措置はじめ国、関係機関への様々
な提言など八面六臂の活躍を賜
りました。

また、(前)JTB旅ホ連会長と
して宿泊予約システムの抜本改
革を断行されるなど、企業や組
織は誰のためにどうあるべきか、
存在意義は何か、徹底した現場
主義の下、リーダーとしての心構
えをいつもご教授頂いています。

そして、社員・スタッフだけでな
く私たちに對しても、遍く希望

の光を降り注ぎ、活力と知識、
様々な可能性を惜しみなく提供
していただく姿は、まさに太陽の
ようです。

貴社の伝統は、逆境を乗り越
える革新の積み重ねであり、今
回発刊される「鶴雅七十年誌」
は、企業経営・地域づくりの貴重
なバイブルとして、前回同様私の
愛読書とさせていただきます。

日本のツーリズム産業の明るい
未来を切り拓くため、これから
何代にも渡り成長でき世界に通
用する「鶴雅百年ブランド」が構
築されることを心から祈念申し
上げます。